

データヘルス計画（概要）

大支部にご加入の皆さまの健康課題

- ▶ 「夕食後、間食して就寝する」、「朝食を抜く習慣がある」といった不適切な生活習慣者が多い。
- ▶ 20歳からの体重増加者、1年間±3kg以上の体重変化者の割合が高い。
- ▶ 腹囲、BMI、HDLコレステロール、HbA1c、糖代謝のリスクが全国平均より高い。
- ▶ 糖尿病の1人当たり医療費や、腎不全の入院医療費が高い。

上位目標

ご加入者のQOL (Quality of Life)を維持するため、糖尿病の重症化を防ぐとともに、糖尿病性腎症による新規人工透析移行者数の増加率の逡減を図ります。

中位目標

健診を受診された方に占める、空腹時血糖126mg/dl以上（またはHbA1c6.5%以上）の方の割合を6.0%未満にします。

対策①

特定健診受診率65%以上
を目指します。

- ・関係機関等との連携を通じ、がん検診の同時実施等、ご加入の皆さまが受診しやすい環境を整えます。
- ・事業者健診データの取得率向上に努めます。
- ・地域の拠点健診機関と連携し、データ分析を行います。

対策②

**特定保健指導実施率の向上、
特定保健指導該当率の減少**
を目指します。

- ・特定保健指導に該当された皆さまが、利用しやすい環境を整えます。具体的には、健診当日に特定保健指導が受けられるように健診実施機関と契約を結びます。また、被扶養者（ご家族）の皆さまにも利用いただきやすいように実施機会の拡大を図ります。
- ・特定保健指導途中中断を減らし、改善率を高めます。

対策③

**要受診者への受診勧奨や、
ハイリスク者への保健指導により、
重症化を予防します。**

- ・治療が必要にもかかわらず、治療を受けていないご加入者に対し、文書や訪問により受診を勧奨します。
- ・かかりつけ医との連携や、ハイリスク者への保健指導により、重症化を予防します。

対策④

**ご加入の皆さまの
ヘルスリテラシーの向上**
を図ります。

- ・一社一健康宣言事業のエントリー事業所様あてに事業所健康診断シートをお送りし、健康課題の見える化を図ります。
- ・関係機関と連携し、出張講座等の訪問支援を行います。
- ・メールマガジンで毎月、健康情報や関係団体の健康イベント等、健康づくりに必要な情報を配信します。